

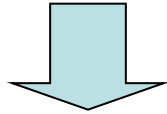
高等部の取組

2015. 1. 30.

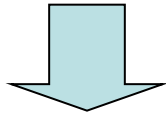
高等部 榎木綾香

これまでの取組

卒業後にも活かせる力を付けるための
授業づくりと支援



卒業生が「できる」を活かせない，定着できない



「できる」を使えるための支援・手だてに焦点化

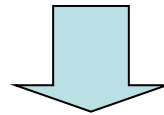
高等部 研究テーマ

「できる」を自ら発揮する支援・手だての工夫

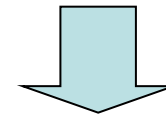
～卒業後に繋ぐ，継続的なキャリアアップ～

「できます授業」

各学年毎に、事例生徒を選ぶ(2・3年生は継続)



「できますシート」作成 ・ 「できます授業」実施
「できます会」での協議 支援・手だての工夫



生徒の「できる」が広がる 卒業後に繋げる

高等部1年生の取組

支援付きであれば、できるを発揮する

PCで調べる → 調べたことをもとに行動

やってみたいと思う ・ 分からないことを聞く

卒業後に繋がる力

高等部2年生の取組

小学部・中学部の取組をふまえて

→ 友達とのかかわりを広げる

活動の中で、友達とのかかわりを持つ

兆しが見えてきた → 卒業後の生活に繋ぐ

高等部 3年生の取組

入学時からの継続 → 「できる」場면을拡げる

これまでの取組を検証

→ 本人に分かりやすい活動を作り出す

支援と手だても改善を繰り返す → 情報蓄積

卒業後に活かせる移行情報

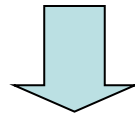
成果と課題

「できますシート」の作成

→ 状況づくりと支援をより工夫できる

「できます会」での協議

→ 専門的なアドバイス・新たな視点・アイディア



指導者のスキルアップ

授業そのものの質が高まる